

6 代々木公園BE STAGE(代々木公園Park-PFI計画)

緑の憩いとにぎわいにあふれた来園者が自分らしく輝ける公園空間

東急不動産、東急、石勝エクステリアおよび、東急コミュニティーは、東京都が実施する都市公園法に基づく公募設置管理制度（Park-PFI）において、2022年3月31日に代々木公園整備・管理運営事業に関する実施協定を東京都と締結。2025年2月20日より供用を開始し、4社コンソーシアムで20年間のPark-PFI事業に取り組みます。

代々木公園と渋谷・原宿を有機的につなぐ公園づくりプロジェクトとして「誰もが新しい挑戦をはじめられる」をテーマに据え、渋谷・原宿の都市が持つカルチャーの表現の場として公園内にスケートボードが利用可能な「アーバンスポーツパーク」、公園の中央部にはイベント用の「イベントステージ」などさまざまな広場やテラスを整備。来園者が自分らしく輝ける公園空間を創出することで、多様な人々を迎え入れます。

公園における環境面では、四季を感じることができる植栽を多数設置し、また多種多様なベンチで人々が思い思いに過ごせる都心のオアシスをめざします。

本施設内には、子どもからシニア世代までが、学び、スポーツ、食を通じて、交流しながら楽しむ機能を持った店舗など、全8店舗が入り、訪れる方が新しい挑戦をはじめられる環境ときっかけを提供します。

本事業では、公園が持つ環境を生かし、店舗をはじめ多様なパートナーと連携し協業しながら、スケートボードや、プレイキンなどのダンスの初心者向けイベント、ヨガなど、様々な取り組みを実施していきます。



事業の概要

所在地	東京都渋谷区神南一丁目25番39
敷地面積	4,182㎡
構造・階数	公募対象公園施設：鉄骨造 地上3階建
延床面積	約2,430㎡（公募対象公園施設）
建物用途	店舗、スポーツ施設、体験学習施設
供用開始	2025年2月20日
開業	2025年3月15日（公募対象公園施設）

公募設置管理制度（Park-PFI）とは

都市公園において飲食店・売店などの公園利用者の利便性向上に資する公園施設（公募対象公園施設）の設置と、設置した施設から得られる収益を活用して、その周辺の園路や広場といった公園施設（特定公園施設）の整備などを一体的に行う民間事業者を、公募により選定する都市公園法において定められる制度。